



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 日東富士製粉株式会社
 コード番号 2003 URL <https://www.nittofuji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下嶋 正雄
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂田 喜章
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3553-8781

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,743	4.3	608	17.7	709	14.9	505	14.9
29年3月期第1四半期	12,269	3.7	738	133.2	833	107.4	594	128.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 893百万円 (38.5%) 29年3月期第1四半期 644百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	110.39	
29年3月期第1四半期	129.72	

平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	43,375	30,588	70.4
29年3月期	44,654	30,102	67.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 30,542百万円 29年3月期 30,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		85.00	
30年3月期					
30年3月期(予想)		30.00		60.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式を併合したため、29年3月期の配当は、当該株式併合の影響を考慮し、年間配当金合計は、「 」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の期末配当金は8円50銭となり、1株当たり年間配当金は11円50銭となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	0.0	750	35.1	850	33.7	600	32.9	131.00
通期	50,000	2.3	2,000	14.0	2,200	15.7	1,500	13.3	327.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,692,364 株	29年3月期	4,692,364 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	112,738 株	29年3月期	112,626 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,579,683 株	29年3月期1Q	4,580,458 株

平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力である「製粉及び食品事業」の当第1四半期の経営成績は、小麦粉製品の販売数量が前年同期を上回ったものの、外国産小麦価格の引き下げにともない販売価格も引き下げたことから、売上高は前年同期比減少しました。また、副産物市況が低調に推移したこと等により、利益面も減益となりました。なお、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が平均4.6%引き上げられたことにともない、6月26日納品分より小麦粉製品の価格改定を行いました。

「外食事業」の(株)さわやか(当連結対象期間1月～3月)は、ケンタッキーフライドチキン店の売上高が販売競争の激化により前年同期比減少し、また人件費等の経費が嵩んだことから、利益面も減益となりました。

「運送事業」の日東富士運輸(株)は、売上高は前年同期並みとなりましたが、配送の効率化や減価償却費の減少等により、増益となりました。

以上の結果、当社グループの第1四半期業績は、売上高117億4千3百万円(前年同期比4.3%減)、経常利益7億9百万円(前年同期比14.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億5百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は、総資産が、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末比12億7千8百万円減少し、433億7千5百万円となりました。純資産はその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末比4億8千5百万円増加し、305億8千8百万円となり、自己資本比率は70.4%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「製粉及び食品事業」につきましては、国内市場は少子高齢化の進行や、人口減少による需要の後退が販売競争を一段と激化させ、この先も難しい事業運営が予想されます。これらに備え競争力を更に強化する必要があります。

「外食事業」では、業界内での競争激化と消費者の節約志向が続くなか、各店舗に合わせた効果的な事業運営が必要とされています。また、消費者の食の安全・安心に対する意識も一段と高まっており、これに応える店舗運営にも注力して参ります。

当社グループを取り巻く環境は今後更に厳しくなることが予想されますが、「原料調達・製造・販売・開発・物流」が一体となり、徹底した効率の追求と競争力の強化に取り組むとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、関連会社の(株)増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果をさらに増加させることにより業績拡大に向けて最大限努力していく所存です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,101	696
受取手形及び売掛金	7,853	7,626
商品及び製品	1,815	1,998
原材料及び貯蔵品	4,298	4,149
短期貸付金	3	6,661
その他	566	782
貸倒引当金	△10	△16
流動資産合計	23,628	21,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,249	3,214
機械装置及び運搬具(純額)	2,880	2,755
土地	3,757	3,757
その他(純額)	291	297
有形固定資産合計	10,179	10,025
無形固定資産		
のれん	1	-
その他	841	806
無形固定資産合計	842	806
投資その他の資産		
投資有価証券	7,575	8,255
退職給付に係る資産	1,604	1,570
その他	895	887
貸倒引当金	△72	△67
投資その他の資産合計	10,003	10,645
固定資産合計	21,026	21,477
資産合計	44,654	43,375

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,623	5,010
1年内返済予定の長期借入金	4,000	2,600
未払法人税等	387	24
賞与引当金	440	190
役員賞与引当金	32	6
資産除去債務	1	-
その他	2,311	2,040
流動負債合計	11,796	9,872
固定負債		
役員退職慰労引当金	137	104
退職給付に係る負債	284	282
資産除去債務	359	360
その他	1,973	2,167
固定負債合計	2,754	2,915
負債合計	14,551	12,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	20,663	20,779
自己株式	△285	△286
株主資本合計	26,927	27,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,762	3,229
為替換算調整勘定	135	88
退職給付に係る調整累計額	213	180
その他の包括利益累計額合計	3,110	3,499
非支配株主持分	64	45
純資産合計	30,102	30,588
負債純資産合計	44,654	43,375

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	12,269	11,743
売上原価	9,432	9,059
売上総利益	2,837	2,684
販売費及び一般管理費		
販売手数料	207	200
販売運賃	521	521
貸倒引当金繰入額	0	4
給料及び手当	444	414
賞与引当金繰入額	76	103
役員賞与引当金繰入額	9	6
退職給付費用	12	4
役員退職慰労引当金繰入額	4	4
その他	822	814
販売費及び一般管理費合計	2,098	2,075
営業利益	738	608
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	46	52
持分法による投資利益	18	21
その他	48	49
営業外収益合計	115	126
営業外費用		
支払利息	8	9
支払補償費	5	0
原料売却損	0	2
その他	5	12
営業外費用合計	20	25
経常利益	833	709
特別利益		
固定資産売却益	3	-
受取保険金	29	-
特別利益合計	33	-
特別損失		
固定資産除却損	2	2
その他	0	-
特別損失合計	2	2
税金等調整前四半期純利益	864	706
法人税、住民税及び事業税	129	87
法人税等調整額	141	111
法人税等合計	270	199
四半期純利益	593	507
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	594	505
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	1

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	143	461
為替換算調整勘定	△66	△48
退職給付に係る調整額	△28	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	3	5
その他の包括利益合計	51	386
四半期包括利益	644	893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	649	893
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,571	1,647	50	12,269	—	12,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	482	485	△485	—
計	10,574	1,647	533	12,755	△485	12,269
セグメント利益	585	106	39	731	7	738

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,093	1,591	57	11,743	—	11,743
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	0	475	480	△480	—
計	10,098	1,591	533	12,224	△480	11,743
セグメント利益	522	18	50	592	15	608

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。